



日本歯科大学新潟病院

# IVY NEWS LETTER

Vol. 8  
2010.7.1

～地域歯科診療支援病院と地域医療の融合を目指して～



## 日本歯科大学新潟病院 歯科技工科・歯科技工研修科の実際

日本歯科大学 新潟病院 総合診療科 准教授

歯科技工科長

歯科技工研修科長

清水 公夫

日本歯科大学新潟病院の歯科技工科・歯科技工研修科は、病院3階診療室奥に両科併設する形で設置されています。今回は、歯科技工科・歯科技工研修科の実際について説明させていただきます。

歯科技工科の所属員は、有床義歯担当4名、クラウンブリッジ担当4名の歯科技工士計8名の構成で新潟病院内の技工作業にあたっております。院内の作業は、印象後の石膏注入から技工物製作などの業務と技工物の管理などの事務的な業務の2つになります。業務時間の多くはこの2つの作業に従事しておりますが、大学に所属する技



●写真1

工科として最も大切なことの一つとして「教育機関としての役割」を考えております。歯科技工研修科は、2年間の専門課程を修了して国家資格を有する歯科技工士が、さらなる知識と技術の向上を目指す研修の場として、平成9年4月に開設されました。今年で14年になり、昨年度までにのべ55名の修



●写真2

生を送りだしております。本研修科では、卒後教育の目的を果たし、今後、歯科医療の場で大きく貢献できる歯科技工士を養成する教育環境を整えております。本学講師による講義および広範囲に編成された基礎実習(インプラント実習(写真1.2))、さらに患者と相対した臨床実習等を通じ、歯科医療における歯科技工士の役割を肌で感じるとともに、少人数制によりきめ細かで、充実した研修

を行い、優れた歯科技工士としての能力を培っております。

更に、歯科技工研修科では外部より講師をお招きして毎年、公開講演会を行っております。歯科技工に関わるテーマを主題として、歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士のチーム医療を行う上で、貴重な講演をいただいております。今年は、平成22年10月31日(日)開催予定で、講師に有限会社ユニデント川島哲先生、石川県金沢市イイノ歯科医院院長梶岡宣好先生の2人をお招きする予定です。

この公開講演会が、今後も大学病院の歯科技工科、歯科技工研修科と皆様との有益な情報交換の場、また懇親の場となることを切に願っております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

今後とも努力精進してまいりますので、歯科技工科、歯科技工研修科共々よろしくお願い申し上げます。



# 1. 第19回日本禁煙推進医師歯科医師連盟 総会・学術総会開催報告

— タバコのない、空気のきれいな街を目指して! —



佐藤聡大会長(歯周病学講座教授)による開会の辞

2010年2月27日(土)、28日(日)の2日間に渡り日本歯科大学新潟生命歯学部において佐藤聡歯周病学講座教授を大会長に第19回総会・学術総会を開催した。両日で330名余の参加者にお集りいただいた。日本禁煙推進医師歯科医師連盟20年の歴史の中で歯科大学では初めての開催であったため、歯科における禁煙支援についての取り組みや喫煙の口腔への害について様々な角度や立場からの講演を企画した。特に医師の参加者が多い中で口腔への影響についてたくさんの臨床像により強く印象づけられたのではないかと考える。医師、歯科医師、歯科衛生士、看護師、保健師、養護教諭、行政などさまざまな立場での喫煙対策に関する熱いセッションが行われた。また、新潟県、新潟市で行っている喫煙対策について行政からご発言いただき、新潟の現状について認識を深めた。また、全国各地で小中高校にて行われている防煙教育についても複数のご発表をいただき、早期教育の重要性と効果を改めて痛感した。総会では精神科ではなかなか難しいとされる喫煙対策に早くから取り組んで来て、ついに敷地内禁煙に踏み切った新潟県上越市の医療法人常心会 川室記念病院(理事長 川室優先生)が禁煙推進施設として会長より連盟表彰が行われた。懇親会ではご来賓に新潟県歯科医師会会長 五十嵐治先生をお迎えし、約100名の参加者にて学術総会とは違ったアットホームな雰囲気でもシンポジスト、講演者を囲み、さらに内情に踏み込んだ話なども展開したようである。2日目の最後に行われた市民公開講座も約70名の市民の方を迎えて行われ、喫煙の全身と口腔への害についてわかりやすく伝える事ができた。

新潟キャンパスは2007年4月1日より敷地内禁煙とし、今日に至るまで継続している。全国で喫煙対策に取り組んでいる先生方に誇れる学術総会を執り行う事ができたことを嬉しく思うとともに、ご協力いただいた各方面の方々に心からの謝意を表する。

(実行委員長 総合診療科 大森みさき)



講堂でのシンポジウムの様子



4号館ロビーで行われたポスターセッションの様子

## イベント報告



### クスリのコダマ 第4回育児まるごと応援フェア in朱鷺メッセ

●日本歯科大学新潟病院  
小児歯科 医長  
島田 路征



本院の地域歯科保健医療支援活動の一環として5月9日曜日に開催された「クスリのコダマ第4回育児まるごと応援フェアin朱鷺メッセ」に参加しました。1日で3000人近くの親子連れが参加される大きなイベントです。

このイベントへの参加は3回目です。「むし歯なりやすさチェック」と題したブースを設置し、う蝕活動性試験(RDテスト)を行いました。本院の歯科医師とボランティアとして参加した研修歯科医師の活躍もあって、今年も当ブースは大変好評で600人以上の赤ちゃんから大人まで大勢の親子連れが検査を受けていらっしゃいました。さすがは全国でも指折りの子どものむし歯が少ない新潟県だけあって、親御さんのお口に対する関心の高さが伺えるイベントでした。

本イベントは、開催毎に来場者数も増加し、地域母子歯科保健啓発には有用なイベントとなっています。このイベントを通してより一層、地域の母子保健医療に貢献できればと考えます。



### 患者サービス向上委員会発足

●患者サービス向上委員会委員 歯科衛生士  
小林えり子

新潟病院と医科病院では、平成22年度より新しく「患者サービス向上委員会」を発足いたしました。

この委員会は、患者様に対しさらに質の高い医療の提供をめざし、接遇、広報、施設等のサービス向上に関わる業務の推進を目的としています。委員長には大森みさき(歯科医師・総合診療科)、委員には医療職員だけでなく、事務職員も含めた各部署からの代表者となっています。

活動の開始にあたり現状の把握が必要と考えられることから、患者様の病院満足度調査を計画しています。この調査の結果を踏まえて、各種サービスの改善を検討する予定です。また新潟病院では「地域密着」を理念としていることから、近隣地域の皆様方に対する福利厚生サービスに関しても検討しています。

歯科衛生士が所属する歯科衛生科では、本委員会の設立に先立ち平成20年度より患者サービス向上のために自主的な活動を展開しています。また、病棟でも以前から独自に入院患者様の満足度調査を行っており、委員会の設立をきっかけに連携を図り、双方の活動をより活発化させていきたいと考えています。

本委員会が患者様と病院との架け橋となり、患者様により良い受診・療養環境を提供できるよう取り組んでいきたいと思っております。



## 第5回 新潟口腔ケア研究会開催のお知らせ

第5回新潟口腔ケア研究会を、特別講演、教育講演と一般演題の予定で平成22年9月5日に開催致します。一般演題は、ただいま口腔ケアとそれに関連するすべての分野から広く募集しているところです。皆様の日頃の研究成果や症例報告、臨床、介護上の問題点などを口演していただき有意義な時間を過ごしていただくようお願い申し上げます。

【開催日】 平成22年 **9月5日** ㊤  
午後1時30分～午後5時（開場：午後1時00分～）

【場 所】 日本歯科大学新潟生命歯学部講堂  
〒950-8580 新潟市中央区浜浦町1-8

【参加費】 1,000円(当日会場でお支払い下さい)。  
※ご氏名、連絡先(郵便番号、住所、電話、FAX)を記載のうえ、2009年8月31日までにFAXで下記にお申し込み下さい。

【教育講演】 **「ケアの視点からの口腔ケア論」一施設と地域、ケアチームを結ぶー**  
●迫田 綾子 先生／日本赤十字広島看護大学 基礎看護学 教授

【特別講演】 **「チームでする嚥下障害治療 特に耳鼻科医の役割」**  
●津田 豪太 先生／福井県済生会病院 耳鼻咽喉科・頸部外科 主任部長

【一般演題】 口腔ケアに関わる一般演題(専門分野に関わらず臨床研究、臨床報告など)を幅広く募集いたします。PCによる口演発表のみで、発表7分、討論3分です。液晶プロジェクターによりの枚数制限はありません(スクリーンは一面のみご用意いたします)。申し込みは、演題名、所属、発表者(演者に○)、抄録および連絡先をご記入の上、平成22年8月22日(日)までにメール [oralcare@ngt.ndu.ac.jp](mailto:oralcare@ngt.ndu.ac.jp)にてお申し込みください。抄録は1000字程度でお願いします。メール以外の申し込み方は下記までご連絡して下さい。詳細は新潟口腔ケア研究会ホームページをご覧ください。

### 【参加・演題申し込み先 および問い合わせ先】

〒950-8580 新潟市中央区浜浦町1-8 日本歯科大学新潟病院 口腔外科内  
新潟口腔ケア研究会事務局 田中 彰、南部弘喜 宛  
TEL：025-267-1500(242) FAX：025-267-9061  
E-mail:[oralcare@ngt.ndu.ac.jp](mailto:oralcare@ngt.ndu.ac.jp)

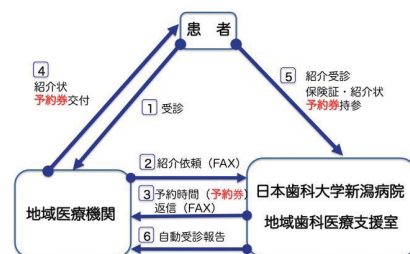
【生涯研修】 社日本歯科衛生士会第3次生涯研修制度「特別研修」、日歯生涯研修事業に登録しています。  
ICカード、会員証をお持ちください。

※なお、詳細は新潟口腔ケア研究会ホームページ(<http://shinsen.biz/oralcare/>)に随時情報を追加いたしますのでご参照下さい。

## ■ FAXによる事前予約について

当院では、患者様の待ち時間短縮と患者サービス向上を目的として、平成22年7月20日より、FAXによる事前予約（紹介患者事前予約・画像検査予約）を実施させていただきますことと致しました。あらかじめ地域歯科医療支援室にご予約いただきますと、初診の患者様の待ち時間が軽減できますので、ご利用いただくと幸いです。

なお、**従来どおり各診療科に直接患者様をご紹介することも可能ですのでご利用ください。**



FAXによる事前予約システム

### ご予約方法

- 1.「紹介患者事前申込書(FAX用)」または「画像検査依頼申込書(FAX用)」に必要事項をご記入のうえ、地域歯科医療支援室宛に**FAX(025-267-1546)**で送信してください。  
なお、「紹介患者事前申込書(FAX用)」 「画像検査依頼申込書(FAX用)」は当院HPからダウンロードしてご利用ください。また、地域歯科医療支援室までご連絡いただければ、すぐにFAXにてお送りいたします。  
※FAX受付時間／9:00～16:30
- 2.「診療予約票」をおおむね**30分以内**にFAXにて折り返し送信いたしますので、紹介状(診療情報提供書)とともに患者様にお渡しください。
- 3.患者様に、受診の際「診療予約票」「紹介状(診療情報提供書)」「保険証」などをご持参いただきますようお願いください。  
診療の状況によっては予約時間通りに診察できない場合もあることを患者様にご説明ください。

## ■ 返書システムの変更について

当院では、紹介医の先生の利便性向上と医療連携の効率化を目的として、従来の返書システムを平成22年7月20日より改変いたしました。これまでのシステムでは、ご紹介いただいた患者様の来院報告書が、各担当医より発送しておりましたが、各種検査や診断結果等を待って発送していた為、数日遅れる傾向がありました。そこで、紹介患者様の来院報告を、支援室より**はがき(図1)にて即日自動発送**いたします。そして、各種検査や診断結果が判明次第、追って担当医より**診療経過報告書(初回)(図2)**が発送されるシステムです。併せて返書管理も強化いたしますので、長期の治療を要する場合には、**診療経過報告書(経過)**が発送される予定です。

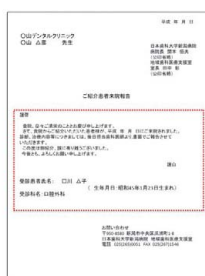


図1 来院報告書



図2 診療経過報告書(初回)

支援室所属員一同、紹介医の先生との連携強化のために邁進いたしますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

## ■ 地域歯科医療連携室へのお問い合わせ

TEL：025-267-1500(内線203) FAX：025-267-1546(直通)

## ■ 地域歯科医療支援室に、専従の看護師が配属されました

4月から地域歯科医療支援室に配属になりました、看護師の神田です。

地域歯科医療支援室は、地域医療機関との医療連携をスムーズに行うことを目的に設置されております。主な役割は、医療連携・地域連携、高度高額医療機器・施設の共同利用、地域歯科保健活動、医療従事者への研修教育事業、歯科医療サポートなどです。

私は、主に退院支援、退院調整業務、各種相談業務、FAXによる予約管理、返書管理などを担当しております。

院内、院外の連携を強化し、患者様を早期に地域の医療機関やご家族の元にお帰りいただけるように業務に取り組んでいきたいと思っております。



### 日本歯科大学新潟病院地域歯科医療支援室

## メールマガジン登録の御案内

■ 近年、歯科界を取り巻く情勢は厳しく、医療法改正や診療報酬改正においても、医療安全、院内感染対策をはじめとする研修の義務化や、医科歯科連携を含む他業種との連携強化などが要件として盛り込まれるなど、各種医療情報の早期収集や病診連携が重要になっております。このような現状をふまえ、新潟病院地域歯科医療支援室では、地域の歯科医師を対象に、メールマガジンを開設いたしました。

■ 本事業にご登録いただくことにより、新潟病院関係各科からの医療情報や医療安全情報、研修会、講習会、学会情報などの御案内を優先的にさせていただくシステムです。

■ 登録ご希望の先生は、申込書を支援室直通FAX(025-267-1546)していただきたく存じます。申込書は、新潟病院ホームページ地域歯科医療支援室(<http://www.ngt.ndu.ac.jp/hospital/index.html>)からダウンロードできます。

■ なお本システムのサーバ管理は、新潟病院生命歯学部ITセンターにて行います。また地域歯科医療支援室は、本事業における収集した個人情報の漏洩、滅失又は棄損の防止、その他収集した情報の適切な管理のために必要な措置を講じます。

#### 【注意事項】

受信される先生のメール環境によっては、マガジンのメール容量が重いため配信できない方がおられます。添付ファイルの軽量化を図るなど、改善策を講じておりますので、しばらくお待ちください。

#### 【免責事項】

メールの配信については、回線上的問題(メールの遅延、消失)等により届かなかった場合の再送は行いません。本事業は、新潟病院の都合により、「新潟病院ホームページ」において予告した後に中止又は廃止されることがあります。新潟病院は、本事業の利用、運用の中止、延期、終了等により発生する一切の責任を負いません。



● 本メールマガジンへのお問い合わせ、ご意見、ご希望ありましたら、[shien@ngt.ndu.ac.jp](mailto:shien@ngt.ndu.ac.jp)までお寄せください。

### 編集後記

■ 休日のある日、病院の中庭をボーッと見てると一羽の孔雀が猛スピードで走り去っていきました。近くに巣でもあるのかしれません。孔雀といえば桃太郎の話の中か、水道公園や動物園で見ただけと思っていましたが普通に見ることができラッキーな気分になりました。

■ 紙面上に記載がありますように、本年7月20日よりFAXによる事前予約が可能となります。もっとよく知りたい等、予約方法についての問い合わせは地域歯科医療連携室に電話かFAXにてご一報下さい。この機会に今まで当院に患者様をご紹介いただいていない諸先生にも是非ご利用していただきたいと思いますのでよろしく願います。(さ)